

別紙

柏崎市国土強靱化地域計画  
【資料集】

# 目次

## 1 柏崎市国土強靱化地域計画に基づく主な取組

国土強靱化に関する交付金・補助金	1
------------------	---

## 2 参考実績

目標1 人命の保護を最大限図る	3
目標2 迅速な救助・救急・医療活動並びに避難生活を確保する	6
目標3 必要不可欠な行政機能は確保する	10
目標4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する	10
目標5 経済活動を機能不全に陥らせない	10
目標6 ライフライン、交通ネットワーク等の被害を最小限に留める	11
目標7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない	12
目標8 地域社会・経済が迅速に復興できる条件を整備する	14

最終更新：令和6（2024）年3月

# 1 柏崎市国土強靱化地域計画に基づく主な取組

国土強靱化に関する交付金・補助金(関係省庁)	本市の取組内容		
	事業名	事業期間(年度)	全体事業費(千円)
原子力発電施設緊急時安全対策事業補助金 (内閣府)	避難所表示看板整備事業	R4(2022)	1,300
	原子力防災研修事業	R5(2023)	3,412
	広域避難対策事業	R5(2023)	3,865
原子力災害対策施設等維持管理費補助金 (内閣府)	放射線防護施設維持管理費	R5(2023)	4,755
原子力災害対策事業費補助金 (内閣府)	原子力災害時避難円滑化モデル実証事業	R2(2020)～R4(2022)	474,500
	放射線防護施設整備事業(中通コミュニティセンター)	R3(2021)～R5(2023)	407,800
地方創生整備推進交付金 (内閣府)	地方創生港整備推進交付金	R5(2023)～R8(2026)	360,000
学校施設環境改善交付金 (文部科学省)	学校施設長寿命化事業(横原小学校) 交付金:大規模改造(老朽)(トイレ)	R2(2020)～R4(2022)	687,417
	東中学校改築事業 交付金:危険改築・不適格改築・武道場(新築)・屋外教育環境整備	R2(2020)～R6(2024)	3,996,127
	小学校施設整備事業 防災機能強化(内郷小学校、鯖石小学校)	R3(2021)～R4(2022)	180,644
	小学校グラウンド補修事業 屋外教育環境(半田小学校)	R3(2021)～R4(2022)	96,377
	荒浜小学校改築事業 校舎:危険改築・不適格改築 屋体:防災機能強化	R4(2022)～R7(2025)	2,214,000
	小学校施設整備事業 大規模改造(トイレ)(二田小学校・鯖石小学校) 防災機能強化(教育内容)(鯖石小学校・田尻小学校) 防災機能強化(大洲小学校)	R4(2022)～R5(2023)	228,500
	中学校施設整備事業 大規模改造(トイレ)(第一中学校・北条中学校)	R4(2022)～R5(2023)	93,700
	小学校施設整備事業 大規模改造(トイレ)(枇杷島小学校・北鯖石小学校・ 剣野小学校)	R5(2023)～R6(2024)	116,800
	中学校施設整備事業 大規模改造(トイレ)(第二中学校・瑞穂中学校) 防災機能強化(瑞穂中学校)	R5(2023)～R6(2024)	101,100
	中学校グラウンド補修事業 屋外教育環境(瑞穂中学校)	R5(2023)～R7(2025)	320,000
	学校施設長寿命化事業(鏡が沖中学校) 長寿命化改良(予防改修)、大規模(トイレ)(空調)(教育内容)(パリアリ)、防災機能強化	R5(2023)～R7(2025)	1,230,000
	小学校施設整備事業 大規模改造(トイレ)(大洲小・田尻小・新道小・内郷小)	R7(2025)	125,620
	中学校施設整備事業 大規模改造(トイレ)(第三中)	R7(2025)	64,200
	小学校施設整備事業 大規模改造(空調)(柏崎小・比角小・枇杷島小・半田小・大洲小・剣野小・榎原小・日吉小・新道小・田尻小・北鯖石小・鯖石小・北条小・二田小・内郷小)	R7(2025)～R9(2027)	358,900
	中学校施設整備事業 大規模改造(空調)(第一中・第二中・第三中・瑞穂中・松浜中・南中・北条中・西山中)	R7(2025)～R9(2027)	263,100
就学前教育・保育施設整備交付金 (内閣府)	柏崎市保育所等整備事業	R5(2023)	10,985
	柏崎市認定こども園施設整備事業	R5(2023)	53,309
感染症予防事業費等交付金 (厚生労働省)	風しん予防追加対策事業	R4(2022)～R6(2024)	11,515
生活基盤施設耐震化等交付金 (厚生労働省)	基幹水道構造物の耐震化事業(補強)	H30(2018)～R4(2022)	988,655

農村地域防災減災事業 (農林水産省)	農業水利施設安全対策推進事業	R5(2023)～R9(2027)	30,000
農業水路等長寿命化・防災減災事業 (農林水産省)	農業水路等長寿命化・防災減災事業	R1(2019)～R3(2021)	24,200
農山漁村地域整備交付金 (農林水産省)	団体営農村振興総合整備事業 (上条地区)	H29(2017)～R7(2025)	765,000
	団体営農村振興総合整備事業 (田尻地区)	R7(2025)～R12(2030)	910,000
	団体営基幹水利施設ストックマネジメント事業	H29(2017)～R4(2022)	361,000
	団体営農道保全対策事業	R2(2020)～R6(2024)	137,467
	海岸保全施設整備事業	R3(2021)～R7(2025)	131,250
農村整備事業 (農林水産省)	農業集落排水施設整備事業	R2(2020)～R7(2025)	799,232
鳥獣被害防止総合対策交付金 (農林水産省)	鳥獣被害防止総合対策推進交付金	R2(2020)	1,167
	鳥獣被害防止総合対策整備交付金	R2(2020)	7,267
社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金) (国土交通省)	消融雪施設整備事業 (柏崎市街地近郊地区)	R1(2019)～R5(2023)	297,000
	消融雪施設整備事業 (柏崎市南部地区)	R1(2019)～R5(2023)	264,000
	消融雪施設整備事業 (高柳地区)	R1(2019)～R5(2023)	223,000
	除雪車購入国庫補助金事業	R1(2019)～R5(2023)	163,000
	除雪経費(社会資本整備総合交付金事業)	R4(2022)	120,153
	鶺川左岸第5排水区雨水調整池(浸水対策)	R1(2019)～R4(2022)	1,568,006
	葦藪川9号10号雨水管梁(浸水対策)	R1(2019)～R6(2024)	312,478
	鶺川右岸第2排水区雨水調整池(浸水対策)	R4(2022)～R7(2025)	574,300
	柏崎処理区内管路施設改築(ストマネ)	R3(2021)～R7(2025)	84,983
	自然環境浄化センター改築更新(ストマネ)	R3(2021)～R7(2025)	1,078,640
	石地アメニティライフセンター改築更新(ストマネ)	R4(2022)～R7(2025)	116,000
	内水ハザードマップ整備(浸水対策)	R6(2024)～R7(2025)	60,000
	柏崎処理区内ポンプ場耐水化(浸水対策)	R6(2024)～R8(2026)	135,000
	都市公園長寿命化事業	R1(2019)～R10(2028)	425,914
	柏崎市宅地耐震化推進事業(第二次スクリーニング調査)	R4(2022)～R7(2025)	60,000
	住宅・建築物安全ストック成形事業(耐震改修事業)	R3(2021)～R7(2025)	19,900
	避難所表示看板整備事業	R3(2021)	6,047
	社会資本整備総合交付金(社会資本整備総合交付金) (国土交通省)	し尿受入施設整備事業	R3(2021)～R6(2024)
公営住宅等ストック総合改善事業		R3(2021)～R7(2025)	721,920
道路メンテナンス事業(橋梁長寿命化修繕計画) (国土交通省)	橋りょう・トンネル修繕事業	R4(2022)	124,220
道路メンテナンス事業(トンネル長寿命化修繕計画) (国土交通省)	橋りょう・トンネル修繕事業	R4(2022)	6,900
住宅市街地総合整備事業 (国土交通省)	空き家対策総合支援事業	R4(2022)～R8(2026)	99,801
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金(厚生労働省)	介護基盤整備事業	R4(2022)～R8(2026)	15,400

## 2 参考実績

### 目標1 人命の保護を最大限図る

#### 1-1) 建物等の大規模な倒壊や火災による多数の死傷者の発生

##### 住宅・建築物の耐震化等の推進

###### 【参考:実績】

- ・木造住宅耐震診断費補助金交付事業 (H18 (2006) ～)
- ・木造住宅耐震改修費補助金交付事業 (H19 (2007) ～)
- ・耐震診断改修の普及・啓発活動個別訪問 (H28 (2016) ～)
- ・市営米山台住宅改修事業 (H29 (2017)、H30 (2018))
- ・市営松波町住宅改修事業 (R1 (2019)、R2 (2020))
- ・市営半田住宅改修事業 (R3 (2021) ～)
- ・空き家対策事業 (H25 (2013) ～)
- ・危険空き家の代執行による除却 (H29 (2017) ～)
- ・大規模盛土造成地マップの公表 (R1 (2019))
- ・大規模盛土造成地の変動予測調査、第二次スクリーニング計画策定 (R3 (2021))
- ・公園施設長寿命化計画策定 (H24 (2012)、R1 (2019))
- ・第五中学校改築事業 (H28 (2016)、H29 (2017))
- ・松浜中学校大規模改修事業 (H28 (2016))
- ・日吉小学校校舎棟大規模改修事業 (H29 (2017))
- ・日吉小学校体育館・食堂棟改築事業 (H30 (2018)、R1 (2019)、R2 (2020))
- ・比角小学校大規模改修事業 (H30 (2018)、R1 (2019))
- ・半田小学校大規模改修事業 (R1 (2019)、R2 (2020))
- ・槇原小学校大規模改修事業 (R2 (2020) ～R4 (2022))
- ・東中学校改築事業 (R2 (2020) ～R6 (2024))
- ・荒浜小学校改築事業 (R4 (2022) ～R8 (2026))
- ・鏡が沖中学校大規模改修事業 (R6 (2024) ～R7 (2025))
- ・小・中学校施設の非構造部材の耐震対策 (R3 (2021) ～ )
- ・介護基盤整備事業 (R4 (2022) ～)

##### 大規模な火災の発生に備えた消防体制の強化

###### 【参考:実績】

- ・消防署・消防団連携訓練 (R5 (2023))
- ・大規模火災想定訓練 (協定締結事業所と連携) (R5 (2023))
- ・民間事業者等との災害時における合同訓練 (R5 (2023))
- ・消防水利整備  
耐震防火水槽 40 m<sup>3</sup> 1 基、消火栓 2 基 (R5 (2023))
- ・消防車両及び資機材の更新整備  
救助工作車 1 台、救急車 1 台 (R1 (2019))  
水槽付ポンプ車 1 台 (R2 (2020))  
指令車 1 台 (R5 (2023))
- ・緊急消防援助隊合同訓練 (R4 (2022))
- ・消防団車両及び資機材の更新整備

- 積載車 3 台 (R5 (2023))
- ・消防団機関研修 (R4 (2022))
- ・機能別消防団員(大規模災害支援隊員)の任命  
19 人 (R5 (2023))

## 1-2) 大規模な津波による多数の死傷者の発生

### 大規模な津波の発生に備えた消防体制の強化

#### 【参考:実績】

- ・水難救助合同訓練 (消防防災航空隊、上越海上保安署) (R5 (2023))
- ・緊急消防援助隊合同訓練 (R4 (2022)) 【再掲】
- ・消防車両及び資機材の更新整備  
救助工作車 1 台、救急車 1 台 (R1 (2019)) 【再掲】  
水槽付ポンプ車 (R2 (2020)) 【再掲】  
指令車 1 台 (R5 (2023)) 【再掲】  
ドローン 2 機 (H30 (2018))、ドローン 1 機 (R3 (2021))
- ・消防団車両及び資機材の更新整備  
積載車 3 台 (R5 (2023)) 【再掲】  
救命胴衣 60 着 (R5 (2023))
- ・機能別消防団員 (大規模災害支援隊員) 任命  
19 人 (R5 (2023)) 【再掲】

### 大規模な津波の発生に備えた避難体制の強化

#### 【参考:実績】

- ・津波ハザードマップ作成完了 (H30 (2018))
- ・防災ガイドブック作成 (津波ハザードマップ含む)  
市内全戸配布完了 (R1 (2019))
- ・防災士養成講座による資格取得者数  
30 人/年 (R4 (2022))
- ・津波避難誘導看板設置  
137 箇所設置
- ・沿岸部屋外拡声子局の津波警報装置  
29 箇所

## 1-3) 大規模な浸水被害による多数の死傷者の発生

### 公共下水道区域内の雨水整備や適切な維持管理により浸水を防ぐ

#### 【参考:実績】

- ・源太左岸第 2 雨水調整池整備工事 (R1 (2019))
- ・柏崎雨水ポンプ場改築更新・耐震化工事 (R2 (2020))

### 漁港区域内の施設と海岸保全施設の老朽化対策整備の推進

#### 【参考:実績】

- ・高浜漁港海岸老朽化対策工事（H28（2016）～R2（2020））
- ・漁港海岸長寿命化計画策定（H29（2017））
- ・石地漁港海岸老朽化対策工事（R3（2021）～R7（2025））
- ・荒浜漁港、笠島漁港浚渫工事（R5（2023）～R8（2026））

## 住民の水防意識向上

### 【参考:実績】

- ・洪水ハザードマップ作成  
鵜川、鯖石川（別山川含む）の2水系の内、3河川（H30（2018））  
鵜川水系の内、1河川（R5（2023））
- ・防災ガイドブック作成（洪水ハザードマップ含む）  
市内全戸配布完了（R1（2019））
- ・防災士養成講座による資格取得者数  
30人/年（R4（2022））【再掲】
- ・水害対応総合防災訓練参加者  
1,900人（R5（2023））

## 避難者に対する防災情報の的確な伝達

### 【参考:実績】

- ・洪水ハザードマップ作成  
鵜川、鯖石川（別山川含む）の2水系の内、3河川（H30（2018））  
鵜川水系の内、1河川（R5（2023））
- ・防災ガイドブック作成（洪水ハザードマップ含む）  
市内全戸配布完了（R1（2019））【再掲】
- ・防災士養成講座による資格取得者数  
30人/年（R4（2022））【再掲】
- ・防災ホームページ開設（R1（2019）～）
- ・防災情報通信システム運用開始（R1（2019））
- ・避難所表示看板設置  
203箇所（H30（2018）～R3（2021））

## 要救助者に対する救助体制の構築

### 【参考:実績】

- ・水難救助合同訓練（消防防災航空隊・上越海上保安署）（R5（2023））【再掲】
- ・水害対応総合防災訓練（R5（2023））
- ・緊急消防援助隊合同訓練（R4（2022））【再掲】
- ・消防車両及び資機材の更新整備  
救助工作車1台、救急車1台（R1（2019））【再掲】  
水槽付ポンプ車1台（R2（2020））【再掲】  
指令車1台（R5（2023））【再掲】  
ドローン2機（H30（2018））、ドローン1機（R3（2021））【再掲】
- ・消防団車両及び資機材の更新整備  
積載車3台（R5（2023））【再掲】  
救命胴衣60着（R5（2023））【再掲】
- ・消防団資機材取扱訓練（R4（2022））

## 1-4) 大規模な土砂災害による多数の死傷者の発生

### 大規模な土砂災害の発生に備えた消防体制の強化

#### 【参考:実績】

- ・ 緊急消防援助隊合同訓練(R4 (2022))【再掲】
- ・ 消防車両及び資機材の更新整備  
救助工作車 1 台、救急車 1 台 (R1 (2019))【再掲】  
水槽付ポンプ車 1 台 (R2 (2020))【再掲】  
指令車 1 台 (R5 (2023))【再掲】  
ドローン 2 機 (H30 (2018))、ドローン 1 機 (R3 (2021))【再掲】
- ・ 消防団車両及び資機材の更新整備  
積載車 3 台 (R5 (2023))【再掲】

### 大規模な土砂災害の発生に備えた避難体制の強化

#### 【参考:実績】

- ・ 市内土砂災害警戒区域指定完了 (H30 (2018))
- ・ 土砂災害ハザードマップ完成、土砂災害警戒区域内への配布完了 (H30 (2018))
- ・ 防災士養成講座による資格取得者数  
30 人/年 (R4 (2022))【再掲】

## 1-5) 暴風雪及び豪雪による交通途絶に伴う多数の死傷者の発生

### 除雪体制の整備

#### 【参考:実績】

- ・ 除雪機械の更新台数 (累計)  
82 台 (R4 (2022))

### 暴風雪や豪雪に備えた消防体制の確立

#### 【参考:実績】

- ・ 消防団車両及び資機材の更新整備  
積載車 3 台 (R5 (2023))【再掲】

## 目標2 迅速な救助・救急・医療活動、並びに避難生活を確保する

### 2-1) 食料・飲料水・物資の供給停止

#### 生活必需品の備蓄

#### 【参考:実績】

- ・ 主食の備蓄量  
16,246 食 (R4 (2022))
- ・ 副食の備蓄量  
6,900 食 (R4 (2022))



- ・飲料水の備蓄量  
(20) 1,548本、(500mℓ) 1,995本、(R4 (2022))
- ・液体ミルク、使い捨て哺乳ボトルの購入 (R2 (2020))

## 道路、橋りょう等の整備・改良

### 【参考:実績】

- ・柏崎市橋梁長寿命化修繕計画策定 (H20 (2008)、H25 (2013)、R1 (2019))

## 上水道の耐震化や給水体制の整備

### 【参考:実績】

- ・水道管路の耐震化率  
34.1% (R4 (2022))
- ・基幹配水池の耐震化率  
81.6% (R4 (2022))
- ・圧力式給水タンク車の整備  
2 m<sup>3</sup>=1台、3.5 m<sup>3</sup>=1台整備済み
- ・給水タンクの保有  
1.0 m<sup>3</sup>給水タンク 5台保有

## 2-2) 多数かつ長期にわたる孤立集落等の同時発生

### 道路(農道、林道)の整備・改良

#### 【参考:実績】

- ・農村振興総合整備事業 (上条地区)  
上条地区4集落道の道路改良 (H29 (2017) ~R7 (2025))
- ・農村振興総合整備事業 (田尻地区)  
田尻地区4集落道の道路改良 (R7 (2025) ~R12 (2030))
- ・県単農業農村整備事業 (行兼地区)  
行兼2号集落道の舗装改修 (R1 (2019))
- ・県単農業農村整備事業 (西中通地区)  
農免農道西中通線の舗装改修 (R2 (2020) ~R4 (2022))
- ・県単農業農村整備事業 (高田地区)  
農免農道高田線の舗装改修 (R5 (2023) ~R7 (2025))
- ・団体営農道保全対策事業 (柏崎地区)  
前川原橋、清水谷大橋及び栃倉大橋の補修 (R2 (2020) ~R6 (2024))
- ・農業施設維持管理事業 農道の維持修繕
- ・農業施設改修事業 農道の維持修繕
- ・林道維持管理事業 林道の維持修繕
- ・県単林道補助事業 林道の開設・改良・舗装・交通安全施設整備事業

### 中山間地域の防災力の向上

#### 【参考:実績】

- ・柏崎3期地区広域農道整備事業 (H27 (2015) ~R2 (2020))
- ・矢田2期地区一般農道整備事業 (H20 (2008) ~H30 (2018))

- ・春日第2地区湛水防除事業（H6（1994）～R1（2019））
- ・中鯖石地区湛水防除事業（R1（2019）調査計画、R3（2021）～事業実施）

## 中山間地域の雪対策

### 【参考:実績】

- ・除雪機械の更新台数（累計）  
82台（R4（2022））【再掲】

## 2-3) 消防等の被災等による救助・救急活動等の遅延

### 消防や救急活動における情報伝達収集機能の充実・強化

#### 【参考:実績】

- ・消防救急デジタル無線整備（H25（2013）～H27（2015））
- ・高機能消防指令センター機器購入（H30（2018）、R4（2022））
- ・車両動態位置管理システム機器購入（H30（2018））
- ・タブレット型端末2式及び大型ディスプレイ2式（R2（2020））
- ・現場中継システム1式（R3（2021））
- ・Net119緊急通報システム共同運用開始（R4（2022））
- ・緊急消防援助隊合同訓練（R4（2022））【再掲】

### 必要な装備や資機材の整備

#### 【参考:実績】

- ・消防車両及び資機材の更新整備  
救助工作車1台、救急車1台（R1（2019））【再掲】  
水槽付ポンプ車1台（R2（2020））【再掲】  
指令車1台（R5（2023））【再掲】  
ドローン2機（H30（2018））、ドローン1機（R3（2021））【再掲】

### 消防団の活動能力の向上

#### 【参考:実績】

- ・水害対応総合防災訓練（R5（2023））【再掲】
- ・消防団車両及び資機材の更新整備  
積載車3台（R5（2023））【再掲】  
救命胴衣60着（R5（2023））【再掲】
- ・消防団資機材取扱訓練（R4（2022））【再掲】
- ・機能別消防団員（大規模災害支援隊員）任命  
19人（R5（2023））【再掲】

## 2-4) 被災地における医療機能の麻痺、崩壊

### 医療体制や医療従事者の確保

#### 【参考:実績】

- ・柏崎休日・夜間急患センターでの受入患者数

- 734 人 (R4 (2022))
- ・ 柏崎歯科休日急患診療所での受入患者数  
108 人 (R4 (2022))
- ・ 病院群輪番制病院での受入患者数  
5,946 人 (R4 (2022))
- ・ 研修医確保に向けた医学生合同説明会へ臨床研修病院と合同参加 (H29 (2017)、H30 (2018))
- ・ 病院医師による市内小学校への出前講座  
11 校 (11 回) (R4 (2022))
- ・ 診療所開設支援補助金により新規開設支援の実施  
1 施設 (H30 (2018))
- ・ 看護師養成所入学祝い金の交付  
43 人 (R4 (2022))
- ・ 看護師就職支援助成金の交付  
76 人 (R4 (2022))
- ・ 認定看護師資格取得支援事業補助金の交付  
1 施設 (1 人) (R4 (2022))
- ・ 病院内託児施設運営費補助金の交付  
利用児童数延べ 710 人 (R4 (2022))
- ・ 病院看護師による高校訪問説明会の実施  
126 人参加 (R4 (2022))

## 救急・搬送体制の整備

### 【参考:実績】

- ・ DMA T 参集訓練 (R5 (2023))
- ・ 水難救助合同訓練 (消防防災航空隊・上越海上保安署) (R5 (2023)) 【再掲】
- ・ 山岳救助合同訓練 (消防防災航空隊) (R3 (2021))
- ・ ドクターヘリ連携訓練 (R4 (2022))
- ・ 感染防止衣 (上・下) 240 着 (R2 (2020) ~R4 (2022))
- ・ アイスベスト整備 220 着 (R2 (2023)、R4 (2022))
- ・ オゾン除染装置 6 台及び除染・乾燥ロッカー 5 台 (R2 (2020))
- ・ アイスベスト用冷凍庫 5 台 (R4 (2022))
- ・ 救急隊員等の感染防止対策  
麻疹、風疹、流行性耳下腺炎及び水痘ワクチン接種 (R4 (2022) ~)

## 2-5) 被災地における感染症等の大規模発生

### 公衆衛生環境の整備

#### 【参考:実績】

- ・ 柏崎市污水处理人口普及率  
98.7% (R4 (2022))
- ・ 柏崎市水洗化率  
97.5% (R4 (2022))

### 予防接種や感染症対策の推進

#### 【参考:実績】

- ・インフルエンザ予防接種費助成金の交付（65歳以上）  
16,161人（R3（2021））
- ・肺炎球菌ワクチン接種費助成金の交付（65歳以上1回限り）  
636人（R3（2021））
- ・風しん予防接種費助成金の交付（妊娠を希望する女性、妊婦の同居者）  
93人（R3（2021））
- ・新型コロナウイルスワクチン接種の実施  
延べ180,304人（R3（2021））

## 2-6) 避難所での生活環境並びに健康管理が確保できない事態

### 避難所の環境整備や機能強化

#### 【参考:実績】

- ・すべての優先開設避難所へ鍵保管職員を配置（R1（2019））
- ・自主防災組織向け避難所運営マニュアル改訂（R2（2020））
- ・避難所となる小学校、中学校のトイレの洋式化や多目的トイレの整備（R1（2019）～R7（2025））

### 避難所の備品や資機材の充実

#### 【参考:実績】

- ・市内小・中学校に無線LAN環境整備（H30（2018）、R1（2019））
- ・市内小・中学校に発電機・投光器設置（R2（2020）、R3（2021））
- ・市内小・中学校・コミュニティセンターに災害時初動セット（感染症対策セット、毛布、ブルーシート他）を配備（R2（2020）、R3（2021））

## 目標3 必要不可欠な行政機能は確保する

### 3-1) 市役所機能の機能不全

#### 業務継続体制の確立

#### 【参考:実績】

- ・「柏崎市業務継続計画（震災対策編）」策定（R1（2019））
- ・「柏崎市受援計画」策定（R3（2021））

## 目標4 必要不可欠な情報通信機能・情報サービスは確保する

### 4-1) 災害時に情報の収集・伝達ができず、避難行動や救助・支援が遅れる事態

#### 住民への情報伝達体制の強化・多重化

#### 【参考:実績】

- ・防災ホームページ開設（R1（2019）～）

- ・防災情報通信システム運用開始 (R1 (2019))
- ・防災情報通信システム整備事業の実施 (R1 (2019) ~R3 (2021))
- ・防災情報通信システム GF 追加整備事業の実施 (R5 (2023))
- ・共聴施設撤去修繕等事業補助金の実施 (R1 (2019)、R2 (2020))
- ・情報化関連業務委託による、バックアップデータ複数遠隔地保管 (H29 (2017))

## 目標5 経済活動を機能不全に陥らせない

### 5-2) 食料等の安定供給の停滞

#### 農地の荒廃抑制

##### 【参考:実績】

- ・電気柵設置延長距離  
約 49 km (R1 (2019))
- ・イノシシ捕獲頭数 (有害鳥獣捕獲分含む)  
345 頭 (R1 (2019))

## 目標6 ライフライン、交通ネットワーク等の被害を最小限に留める

### 6-1) 電気やガス、石油等の長期間にわたる供給機能の停止

#### ライフライン事業者との連携強化

##### 【参考:実績】

- ・ライフラインに係る復旧・応急対策災害協定  
13 事業所・組合と締結
- ・総合防災訓練に各事業者が訓練参加 (R1 (2019))

### 6-2) 上下水道等の長期間にわたる供給停止及び機能停止

#### 水道施設の老朽化対策の推進

##### 【参考:実績】

- ・水道管路の耐震化率  
34.1% (R4 (2022)) 【再掲】
- ・基幹配水池の耐震化率  
81.6% (R4 (2022)) 【再掲】
- ・圧力式給水タンク車の整備  
2 m<sup>3</sup>=1 台、3.5 m<sup>3</sup>=1 台整備済み 【再掲】
- ・給水タンクの保有  
1.0 m<sup>3</sup>給水タンク 5 台保有 【再掲】
- ・給水容器の整備  
120ポリ容器=155 個、60給水袋=2,200 個、キャンバス水槽=10 基
- ・給水機材の整備  
仮設給水栓=10 基、加圧給水ポンプ=3 台

## 下水道施設の老朽化対策の推進

### 【参考:実績】

- ・下水道ストックマネジメント計画の策定 (R3 (2021))
- ・農業集落排水施設の機能診断完了予定 (R2 (2020))

## 業務継続体制の強化

### 【参考:実績】

- ・災害対応訓練の実績  
大規模災害を想定した上下水道局職員訓練 (年 1 回実施)
- ・人材育成事業の実施  
上下水道局内での専門別研修の実施及び外部研修の活用
- ・柏崎市上下水道局業務継続計画の策定 (R3 (2021)) 改定
- ・柏崎市下水道 BCP の策定 (R4 (2022)) 改定

## 6-3) 交通インフラの長期間にわたる機能停止

### 重要幹線道路の整備をはじめとした道路交通網の整備

#### 【参考:実績】

- ・柏崎市橋梁長寿命化修繕計画策定 (H20 (2008)、H25 (2013)、R1 (2019)) 【再掲】
- ・橋りょう長寿命化修繕 (累計)  
107 橋 (R4 (2022))

## 目標7 制御不能な複合災害・二次災害を発生させない

### 7-1) ダム、排水機場、ため池、防災施設等の損壊、機能不全による二次災害の発生

#### 農業水利施設の整備

#### 【参考:実績】

- ・県営ため池等整備事業 (鯖石川下流地区)  
吉井排水機場及び長崎排水路の維持修繕 (H30 (2018) ~R7 (2025))
- ・団体営基幹水利ストックマネジメント事業 (春日地区、春日 2 期地区)  
春日排水機場の維持修繕 (H29 (2017) ~R3 (2021))
- ・団体営基幹水利ストックマネジメント事業 (宮場地区、宮場 2 期地区)  
宮場排水機場の維持修繕 (R1 (2019) ~R4 (2022))
- ・団体営維持管理適正化事業 (長嶺地区)  
長嶺排水機場の維持修繕 (H30 (2018) ~R4 (2022))
- ・県営湛水防除事業 (枇杷島地区)  
下方・新道排水機場及び新道・軽井川・堀排水路の維持修繕 (R7 (2025) ~R12 (2030))
- ・農業水路等長寿命化・防災減災事業 (新道地区)  
新道排水路の転落防止対策 (更新) (R1 (2019) ~R3 (2021))
- ・農業水利施設安全対策推進事業 (土合新田地区)  
土合新田排水路の転落防止対策 (新設) (R2 (2020))

- ・農業水利施設安全対策推進事業（新道地区）  
新道排水路の転落防止対策（新設）（R2（2020））
- ・農業水利施設安全対策推進事業（春日地区）  
春日排水路の転落防止対策（新設）（R2（2020））
- ・農業水利施設安全対策推進事業（春日地区）  
春日排水路の転落防止対策（更新）（R5（2023）～R9（2027））
- ・農業施設維持管理事業 農業水利施設の維持修繕
- ・農業施設改修事業 農業水利施設の維持修繕
- ・たん水防除施設維持管理事業 農業水利施設の維持修繕
- ・たん水防除施設改修事業 農業水利施設の維持修繕
- ・災害対策農業水利施設点検・調査計画事業  
ため池ハザードマップ作成

## 堤防、ダム等の保全

### 【参考:実績】

- ・川内ダム改良工事（H26（2014））

## 7-2) 原子力災害に伴う放射性物質の大規模拡散・流出時において、避難が進まず 多数の被ばく者の発生

### 住民の広域避難の円滑化

#### 【参考:実績】

- ・原子力災害時避難円滑化モデル実証事業（R2（2020）～R4（2022））
- ・【県事業】国道252号山根橋架替事業化の可能性検討調査実施（R2（2020））
- ・【県事業】一般県道門出石黒線道路拡幅工事に向けた調査実施（H27（2015）～）

### 原子力防災体制の充実・強化

#### 【参考:実績】

- ・原子力防災訓練の実施（R1（2019）～）
- ・柏崎市新庁舎放射線防護施設整備（R2（2020））
- ・地域防災リーダー研修の実施（～R5（2023））
- ・市職員の研修参加（～R5（2023））

### 住民の大量被ばくの防止

#### 【参考:実績】

- ・安定ヨウ素剤の事前配布（PAZ住民：H27（2015）～、UPZ住民：R4（2022）～）
- ・高浜コミュニティセンター放射線防護施設整備（H27（2015））
- ・放射線防護施設整備事業（中通コミュニティセンター）（R3（2021）～R5（2023））
- ・【県事業】発電所から10キロ圏内の病院、社会福祉施設等の放射線防護施設整備（H26（2014）～）

### 市民への的確な情報伝達

#### 【参考:実績】

- ・バス避難集合場所表示看板の設置（R2（2020）～R4（2022））

- ・原子力災害時避難円滑化モデル実証事業（R2（2020）～R4（2022））【再掲】

## 避難行動に対する知識の普及と理解促進

### 【参考:実績】

- ・原子力防災訓練の実施（R1（2019）～）【再掲】
- ・防災ガイドブック原子力災害編の作成（R2（2020）、改訂版発行 R5（2023））
- ・柏崎原子力広報センターによる原子力発電に関する広報事業（～R5（2023））
- ・原子力防災に関する FM ラジオ番組放送の実施（R1（2019）～R4（2022））

## 7-4) 農地・森林等の被害による土地の荒廃

### 農業基盤等の整備

#### 【参考:実績】

- ・水田整備率  
56.0%（R4（2022））
- ・ほ場整備事業を実施  
矢田地区ほか9地区（R5（2023））
- ・ほ場整備事業採択に向けた調査を実施  
高田西部地区ほか2地区（R5（2023））
- ・受益面積 20 ha以上から 10 ha以上に採択要件を拡充（H28（2016））

### 森林の保全管理

#### 【参考:実績】

- ・森林整備地域活動支援交付金事業  
100.17 ha（R4（2022））
- ・民有林造林事業  
26.18 ha（R4（2022））

### 治山対策

#### 【参考:実績】

- ・林地崩壊対策事業（林地の山腹崩壊防止）
- ・県単治山事業（林地の災害復旧）
- ・緑と水の総合治山事業（森林の機能保全整備）
- ・土砂災害緊急治山事業（林地の災害復旧・応急対策）

## 目標8 地域社会・経済が迅速に復興できる条件を整備する

### 8-1) 大量に発生する災害廃棄物処理の停滞により復旧復興が大幅に遅れる事態

#### 災害廃棄物の処理体制の整備

##### 【参考:実績】

- ・柏崎市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の策定（H27（2015）・R2（2020）改訂）



- ・ 柏崎市災害廃棄物処理計画の策定 (R1 (2019))
- ・ 柏崎市一般廃棄物中間処理施設整備 (エネルギー回収型廃棄物処理施設整備、粗大ごみ処理施設 (マテリアルリサイクル推進施設) 整備) 基本計画の策定 (R1 (2019))
- ・ 柏崎市循環型社会形成推進地域計画 (エネルギー回収型廃棄物処理施設整備、粗大ごみ処理施設 (マテリアルリサイクル推進施設) 整備) の策定 (H30 (2018))

## 8-2) 復興を支える人材等の不足

### 防災意識の向上と自主防災組織の充実

#### 【参考:実績】

- ・ 防災士養成講座による資格取得者数  
30人/年 (R4 (2022)) 【再掲】
- ・ 防災出前講座の実施  
50回 (R4 (2022))

### 復旧・復興を担う人材育成

#### 【参考:実績】

- ・ 防災教育の実施  
市内小中学校等 26校 (小学校 19校、中学校 7校 (R4 (2022)))
- ・ 各小・中学校代表者に防災に関する意識調査を実施 (R4(2022))

## 8-3) 地盤沈下等による浸水被害の発生により、復興が大幅に遅れる事態

### 地盤沈下の抑制

#### 【参考:実績】

- ・ R3 (2021) 年度地盤沈下水準測量で前回測量 (隔年) から 2.1cm の沈下 (新橋地内)

## 8-4) 文化財等の喪失、地域コミュニティの崩壊等による有形・無形の文化の衰退・喪失

### 地域コミュニティの維持、活性化

#### 【参考:実績】

- ・ コミュニティ管理運営事業補助金 (H15 (2003) ~)
- ・ 地域コミュニティ活動推進事業補助金 (H17 (2005) ~)

### 有形・無形の文化財の保護、保存

#### 【参考:実績】

- ・ 文化財防火デーに伴う消防訓練の実施
- ・ ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「綾子舞」の伝承学習・伝承者養成講座の実施
- ・ 文化財のアーカイブ化  
WEB ミュージアム推進事業における文化財の撮影と公開の実施  
撮影 H26 (2014) ~ 公開 H28 (2016) ~

- ・指定文化財等基本調査事業における調査の実施（H30（2018）～）

## 8-6) 風評被害や信用不安等による経済等への甚大な影響

---

### 迅速、的確な情報伝達

#### 【参考:実績】

- ・原子力防災訓練の実施（R1（2019）～）【再掲】
- ・防災ガイドブック原子力災害編の作成（R2（2020）、改訂版発行 R5（2023））【再掲】
- ・地域防災リーダー研修の実施（～R5（2023））【再掲】
- ・市職員の研修参加（～R5（2023））【再掲】
- ・柏崎原子力広報センターによる原子力発電に関する広報事業（～R5（2023））【再掲】
- ・原子力防災に関する FM ラジオ番組放送の実施（R1（2019）～R4（2022））【再掲】